



長岡の環境キャラクター
ペギーちゃん

〈主な内容〉

- この時期によく出るごみの出し方 (2ページ)
- 使用済みの使い捨てカイロの中身をまとめています (3ページ)
- 収集されなかったごみ、出した人が気付いて! (4ページ)

3R (Reduce, Reuse, Recycle) を生活の中に
 リデュース Reduce ごみを出さない
 リユース Reuse 繰り返し使う
 リサイクル Recycle 再び資源にする

ご家族みなさんでお読みください

ながおかの

ごみ改革

ご注意ください 生ごみの日に「燃やすごみ」の袋に入れて
 出せるものは、紙おむつ類だけです!



最近、生ごみの日に衣類や布などが出されることが多く、生ごみを処理する機械の故障が相次いで発生しています。

生ごみの日に出来るものは、「紙おむつ類」だけです。

ご理解とご協力をお願いします。

実際に生ごみの日に出了れた衣類▶

●生ごみの水切りを実践しましょう

生ごみを出すときは、水切りネットを利用し、たまった水分をひとしぼりしましょう!

水切りネットに入れたまま指定袋に入れてかまいません。

水切りをすると、こんなメリットが...

- ▼家庭で腐りにくくなり、嫌なにおいが減ります!
- ▼容量が減ってごみ袋の節約につながります



お願い! 収集されなかったごみ、出した人が気付いて!

正しく出されなかったごみで、町内のごみ当番などに負担がかかっています。



正しく出されなかったごみは、出した人から気付いていただくため、収集できない理由を表示した黄色いステッカーを貼り、ごみステーションに置いたままにします。

もし、ご自分の出したごみに、黄色いステッカーが貼られていたら、ごみステーションから引きあげて、収集されない理由を確認して正しく出し直してください。

分別方法などで不明な点がありましたら、お気軽に環境業務課(電話:24-2837)にお問い合わせください。

ごみに関する Q&A

Q「プラスチック容器包装材」と「枝葉・草」の収集日なのですが、「枝葉・草」だけが収集されず、そのまま残っています?

A リサイクルをするため、種類が違うごみを1台の車に混ぜて収集することができません。「プラスチック容器包装材」と「枝葉・草」は同じ収集日でも、別々に収集しています。そのため、1種類の収集が終わっても、もう1種類がまだ残っている場合があります。

「びん・缶・ペットボトル」、「新聞、雑誌・チラシ、段ボール」、「古着・古布」の日も同様です。

なお、ごみの取り残しを防ぐため、同じごみステーションに2種類以上出す場合は、ごみステーション内で、区別して置いていただくようご協力をお願いします。



▲「びん・缶・ペットボトル」と「燃やさないごみ」とが、きちんと区別して置かれているごみステーション

きれいなまちづくりは、顔の見える関係が原動力

～高町1・2丁目町内会の取り組み～

高町1・2丁目町内会では、町内の人が持ち回りでごみ当番となり、毎日、ごみステーションの清掃・点検を行っています。

町内会の環境美化推進員も、ごみステーションの巡回点検を行うなどして、日頃から、町内の人と顔の見える関係を心がけています。その結果、ごみの分別や出し方についての意識が高まり、ごみ当番や班長から環境美化推進員への連絡・協力体制も良好になっています。

また、「きれいな町は、自分たちの手で」という想いから、各家庭のごみ袋がわかるようにして出すなど、ごみの分別の意識向上に、町内が協力し合い一丸となって、取り組んでいます。



ごみの有料化から10年。町内のごみの分別に対する意識の向上を実感します!

ごみステーションの除雪を行う高町1・2丁目町内会の会長及び環境美化推進員

高町1・2丁目町内会 環境美化推進員の声



環境美化推進員の
・近藤孝志さん(左)
・土門昭彦さん(右)

「ごみを出しやすく」「ごみを収集しやすく」が合言葉

ごみステーションの巡回点検を行いながら、分別不良ごみの片付け、ごみ投入口の網の修繕、ごみステーションのまわりや屋根の除雪などを行っています。

今日も、ごみステーションのまわりと、ごみの投入口を開けやすいように、ごみステーションの屋根の除雪を行いました。

これからも、町内の人がごみを出しやすく、収集業者の人が収集しやすい、きれいなごみステーションの管理に、町内の皆さんと協力して努めていきたいと思ひます。

特集 この時期によく出るごみの出し方

●石油ファンヒーター・ストーブ

電池や油をしっかりと抜いて
 → 拠点回収へ持込み（小型家電）
 または → 燃やさないごみ（青色の指定袋）
 袋に入らないものは → 粗大ごみ（200円）
 ※少量の灯油の残りは、布や新聞紙等に吸わせて「燃やすごみ」へ



●FF式ファンヒーター・ストーブ

電池や油をしっかりと抜いて
 → 粗大ごみ（600円）



●オイルヒーター

市では収集できません。
 → 許可業者へ依頼してください。
 ※詳しくは、環境業務課
 （電話：24-2837）にお問合せください。



●こたつ

→ 粗大ごみ（200円）
 （1人で持てないもの600円）



●ホットカーペット

→ 粗大ごみ（200円）
 （4畳以上600円）



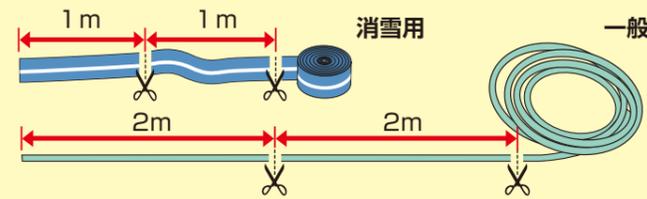
●除湿機

→ 粗大ごみ（200円）
 ※「燃やさないごみ」、「拠点回収」には出せません。
 （処理する前にフロン類が入ったコンプレッサーを取り除くため）



●ホース（消雪用・一般）

消雪用のホースは1m以内、
 一般のホースは2m以内に切って
 → 燃やさないごみ（青色の指定袋）
 切らない場合は → 粗大ごみ（200円）



粗大ごみ回収の専用申込み先

☎ 申込専用電話：0258-25-0053 ㊟ 申込専用 FAX：0258-25-0064 番号のかけ間違いにご注意ください

H26.10 車両火災発生



カセットボンベやスプレー缶は中身を空にして「有害危険物」へ！

中身の残ったカセットボンベやスプレー缶などが、燃やさないごみの日に誤って出され、収集車の中で押しつぶされ爆発して火災になったと思われまます。
 危険ですので、正しく分別して出していただくよう、ご理解とご協力をお願いします。

- 1 中身を使い切る
- 2 穴を開けガスを抜く
- 3 “有害危険物”の日に透明・半透明の袋に入れ「キケン」と表示して出す



平成26年度 エコロジー標語の大賞作品(小学生の部)を紹介します

(※各入賞作品は市のホームページでご覧いただけます。トップページで「エコロジー標語」と検索してください。)

長岡市では、市民の皆さんから環境について考え、環境に配慮した取り組みを行っていただくきっかけとするために、「エコロジー標語コンクール」を実施しました。作品を募集したところ、小学生の部には93点の応募をいただきました。

小学生の部 大賞 ぶんべつで
ごみもへんしん
エネルギー

かねこ かな
福戸小学校4年 金子可奈さん

---受賞者にお聞きしました---

Q. 標語を考えたきっかけは?

4年生みんなで、鳥越グリーンセンターに見学に行ったとき、ごみを少なくするための工夫を教えてくださいました。みんなでごみを少なくして、よりよい生活をしていけるように、標語をつくって呼びかけようと考えました。

Q. 環境にやさしい取り組みをしていますか?

ペットボトルがリサイクルで別の物(衣類など)に変わることが分かったので、ペットボトルをきれいに洗って分別しています。
 ごみを分別して出すことは、リサイクルにつながる事なので、大切なことだと思います。

使用済み 使い捨てカイロの “中身”を集めています

【期間：平成26年12月1日～平成27年5月31日】

NPO法人「地域循環ネットワーク」では、ごみの減量のため、環境を守るために、家庭から出る使用済みの使い捨てカイロの“中身”を回収箱を設置し回収、資源としてリサイクルする活動を行っています。
 回収したカイロの中身は、市内の工場に運ばれ、原材料である鉄粉が“鉄の資源材”として活用されています。

問い合わせ NPO法人 地域循環ネットワーク
 (東蔵王2丁目)
 電話：0258-34-4450

出し方

- 1 袋を切って中身を出す
- 2 ビニール袋に入れる
- 3 回収箱に持ち込む

◆出すときの注意点◆

- ・中身とは、使用済みの使い捨てカイロの袋から出る黒茶色の粉や塊のことです。切った袋は「燃やすごみ」に出してください。
- ・使用期限切れのカイロも回収しています。ただし、必ず包材の封を破り、数時間放置し、十分に熱を冷ました上で中身を出してください。
- ・期間外は回収しません。次回の冬までご自宅でご保管してください。

◆回収箱のある施設◆ (Cはコミュニティセンターの略です)

- ・新町C ・大島C ・表町C ・上川西C ・川崎C(分館)
- ・神田C ・黒条C ・阪之上C ・四郎丸C ・新組C ・関原C
- ・豊田C ・中島C ・ながおか市民協働センター(アオーレ長岡内)
- ・地域循環ネットワーク事務局

あっ! 忘れてた!

油 大敵断

灯油の取扱いにご注意を! 昨冬の事故は、長岡市内だけで43件!

冬はホームタンクからの灯油の流出事故が多発します。

油流出事故防止の3か条

- 1 ホームタンクからの小分け中は、その場を離れない。
- 2 タンクのバルブを完全に閉めたか確認する。
- 3 積雪でタンクや配管が破損していないか日常点検をする。

▼もし油を流出させてしまったら!▼

- 1 元栓を閉め、新聞紙やタオルで外部への流出を防ぐなど、応急処置をします。
 - 2 その後、市役所または消防本部へ電話連絡します。
- 環境政策課：0258-24-0528 または、各支所市民生活課・産業建設課（栃尾支所は建設課）
 ●消防本部：0258-36-0119 または、各消防署・出張所